



かすか

9/1

2024(令和6年) No.1268

みんなで西鉄春日原駅の
壁面をつくろうプロジェクト

壁面が完成しました

(関連記事 20 ページ)



P02 奴国の丘歴史資料館

考古企画展

P04 市からのお知らせ

P07 トピックス

P09 情報ひろば

折込: エイ・メッセ
奴国の丘フェスタ

奴国の丘歴史資料館
考古企画展

青銅器をつくる

春日市は、弥生時代の重要な遺跡が密集し、「奴国」の中心地であったと考えられています。

奴国王墓が発見された須玖岡本遺跡は全国的にも有名です。また、その周辺一帯からは、青銅器などの生産に関連する遺物や工房跡が多数見つかっています。奴国の繁栄を支えた青銅器生産に関する道具などを展示する企画展を開催します。この機会に、郷土の文化財に目を向けてみませんか。



▲須玖永田A遺跡の青銅器工房跡のジオラマ

企画展

期 間 10月6日(日)まで(9月17日(火)は休館)

時 間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

場 所 奴国の丘歴史資料館特別展示室

奴国の生産工房群

全国で初めて、弥生時代の青銅器工房跡が確認された遺跡が、春日市の須玖永田A遺跡です。資料館の展示室入口のジオラマは、同遺跡の青銅器工房を原寸大で再現したものです。高温の炉の中で青銅の材料を溶かし、石製の鋳型に流し込む様子を表しています。

奴国の時代、青銅器は大変な貴重品で、その生産のためには、高度な技術はもちろんのこと、原料を海外から入手するための外交力も必要でした。

奴国の中心地である須玖遺跡群は、青銅器やガラス製品、鉄器など、弥生時代のハイテク工房が全国で最も集中する地域として知られており、この地に強大な勢力を持った集団がいたことが分かります。

問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館
☎(501)1144
F(573)1077
ID 1014939



▲(左)銅矛鋳型(熊野神社所蔵)
(右)連鑄式銅鏃鋳型



▲須玖永田A遺跡

青銅器の生産方法

① 石材を調達し、鑄型をつくる

鑄型には土製と石製がありますが、北部九州で出土するのは石製がほとんどです。石材は石英長石斑岩^{せいえいながせいはんがん}が多数を占めていますが、市内では産出されません。これまでの研究により、鑄型に使われた石英長石斑岩は春日市から約40km南にある矢部川（八女市）の河原などで採取されることが分かりました。矢部川に隣接する北山^{きたやま}今小路遺跡^{いまこうじ}からはこの石材が多く出土し、石製鑄型素材を製作していたと考えられています。



▲北山今小路遺跡から出土した石材

② 原料を調合する

青銅は銅と錫^{すず}と鉛^{おみ}の合金です。弥生時代にはこれらを海外から輸入しました。原料の配合により、製品の固さや色調に違いが生じますが、弥生時代の青銅器の多くは、銅が70％、錫が10～20％、残りが鉛です。



▲大南A遺跡から出土した埴塼^{はつたん}（内側に貼られた粘土が高温で変色しています）

当時、金属を調合し、合金にする割合についての知識があったことが分かれます。

また、須玖遺跡群の青銅器生産に関する遺跡からは、権^{けん}（重さを量るためのもり）が発見されています。秤^{はかり}を用いた計量をもとに金属を調合していたものと思われます。



▲須玖遺跡群から出土した権

③ 青銅を溶かして鑄型に流し込む

須玖遺跡群からは、鑄型の他にも、青銅を溶かすための容器である埴塼^{はつたん}が多く出土しています。埴塼には溶かした青銅を鑄型に流し込むための注ぎ口があります。また、炉を高温にするために必要な轆^ひの送風管なども出土しています。これらは、工房の存在を示す遺物です。

奴国の鑄造を考える 青銅器づくりワークショップ報告

地域の特徴ある文化財についての理解を深めるため、令和5年5月～同6年3月にかけて、高校生と大学生を対象に、青銅器づくりのワークショップを行いました。



指導に当たった宮田洋平さん（福岡教育大学教授）に話を聞きました。

鑄造は金属を高温で溶かして型に流し込む金属加工の技術ですが、現代では鑄物用の石膏や鑄物土で鑄型をつくります。石で鑄型をつくることはありません。

ワークショップでは、石製の鑄型による小形仿製鏡^{こがたばうせいきやう}の製作に挑戦しました。石材には軟らかく、加工がしやすい滑石^{かつせき}を選択しました。また、どのような道具が加工しやすいか、いろいろと考えました。

銅鏡の鈕^{ちゆう}（紐を通す孔があるつまみ部分）は均等に丸く削ることができるように、銅板で道具を作りましたが、弥生時代はどのような道具を使っていたのでしょ

うか。ものづくりには道具の検討も大事です。

また、現代の鑄型にはガス抜き用の溝をつくりますが、弥生時代の鑄型には見られません。そこで、鑄込んだ時にガスが抜けて青銅が満遍なく型に流れるよう、2枚の鑄型の間に土を薄く付けるなどの工夫をしました。

ワークショップでは限られた時間で作業を進めていくため、現代の道具を使いましたが、弥生時代には現代では到底考えられないような時間をかけて作品を作ったのではないのでしょうか。



▲鑄造を体験する学生

鑄造体験ワークショップの様子は、YouTubeで見ることができます。



▲ダイジェスト編



▲鑄造体験編



調整給付金を支給します 物価高騰対応および定額減税補足に伴う給付金

申請先 福祉支援課地域福祉担当（〒816-8501春日市役所）

問い合わせ先

- ▷ 市物価高騰対応および定額減税補足に伴う給付金コールセンター
☎（981）0108（月～金曜日（祝日を除く）の午前9時～午後5時）
- ▷ 配偶者やその他親族からの暴力を理由に避難している人の手続きについて（福祉支援課地域福祉担当）
☎（981）0118 ☎（584）1142 ☎ 1014764

物価高騰に対する新たな経済対策の一つとして、定額減税を十分に受けられなかった人に給付金を支給します。

対象と思われる人には、9月上旬から順次書類を郵送します。9月下旬になっても書類が届かない人または紛失した人は、コールセンターに問い合わせてください。

対象 令和6年1月1日時点において春日市に居住しており、次のいずれかに該当する人（納税義務者本人の合計所得金額が1,850万円以下である場合に限る）

- ▷ 所得税の定額減税可能額（3万円×減税対象人数（※1））が「令和6年分推計所得税額（※2）」を上回る
- ▷ 個人住民税所得割の定額減税可能額（1万円×減税対象人数）が「令和6年度分個人住民税所得割額」を上回る

※1 減税対象人数は、納税義務者本人+控除対象配偶者+扶養親族（16歳未満扶養親族を含む）の数です。

※2 令和6年分推計所得税額は、令和6年度分個人住民税情報をもとに、デジタル庁の算定ツールを用いて算定します。

申請方法 確認書を郵送で提出する

※実際の居住地に住民登録をしていない人など、住所地以外に確認書の送付を希望する人は「送付先変更届」を提出してください。給付条件を確認後、確認書を居住地に送ります。

※代理人による申請、受け取りなどは、追加書類が必要な場合があります。

給付額 次の①、②の合算額を1万円単位で切り上げた額

- ① 所得税分の定額減税可能額が、令和6年分推計所得税額を上回る額
- ② 個人住民税所得割分の定額減税可能額が、令和6年度分個人住民税所得割額を上回る額

※令和6年分推計所得税額で算定するため、所得税実額が確定後、給付額に不足が生じる場合は令和7年度に不足額を支給予定です。

申請期限 11月15日（金）（消印有効）

注意事項

- ▷ 配偶者やその他親族からの暴力を理由に住所地以外に避難している人も、一定の要件を満たせば受給できる場合があります。詳しくは、住んでいる市区町村に問い合わせてください。
- ▷ 給付金に便乗した詐欺に気を付けてください。国や市役所などをかたった不審な電話や郵便物が届いたら、迷わず市役所や警察署に連絡してください。



9月1日は「防災の日」 災害への備えを万全に

問い合わせ先 安全安心課防犯防災担当
☎（584）1111（代） ☎（584）1143

9月1日は関東大震災（大正12年）が発生した日であり、「防災の日」に定められています。

一年の中でも9月は特に、台風や風水害の多い時期です。これまで、市内でも豪雨による道路冠水などの被害が発生しています。

また、市内には警固断層という活断層帯もあり、災害はいつでもどこで発生するか分かりません。

日頃から災害に備えることが、命を守り、被害を減らすことにつながります。

災害への備え

- ▷ 非常時持出品や備蓄品を準備、確認する
- ▷ 防災情報の収集手段を確保しておく
- ▷ ハザードマップ（☎1001398）で周辺地域の災害リスクを把握しておく
- ▷ 家族の安否確認方法などを話し合っておく



▲市ウェブサイト（ガイドブック・ハザードマップ）



有効期限が近付いたら手続きを マイナンバーカードの更新

申請・問い合わせ先 市民課受付戸籍担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1141 ID 1010681

マイナンバーカードの更新手続きには「マイナンバーカード本体の更新手続き」と「電子証明書の更新手続き」の2種類があります。

※「電子証明書」とは、マイナンバーカードに付属しているICチップに搭載されている機能で、暗証番号を入力することにより、オンライン上での本人確認が可能となるものです。

更新手続き

▷マイナンバーカード本体

有効期限が近付いたら、地方公共団体情報システム機構から、更新の案内と新しいマイナンバーカードを作るための申請書が郵送されます。

有効期限

- ▶申請時に成人だった人：発行の日から10回目の誕生日まで(約10年)
- ▶申請時に未成年だった人：発行の日から5回目の誕生日まで(約5年)

更新方法 申請書を提出する

▷電子証明書

有効期限が近付いたら、地方公共団体情報システム機構から更新の案内が郵送されます。

有効期限 発行の日から5回目の誕生日まで(約5年)

更新方法 窓口で手続きを行う

受付日時 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時

受付場所 市役所2階マイナンバーカード専用窓口



気軽に参加してください スマホ教室@スマサポ号(無料)

申込先 ソフトバンク専用コールセンター

☎0800(111)9442(午前10時～午後6時、土・日曜日可)

問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当

☎(584)1118 ☎(584)1145 ID 1011730

専用車(スマサポ号)内で、オンラインでの講座を受講できます。貸出機を使用しますので、スマートフォン(スマホ)を持っていない人も参加できます。

初めてスマホに触れる体験から、アプリケーションを

使いこなすための教室まで、さまざまな内容の講座があります。

スマホ初心者、リピーター、家族や友人との参加も大歓迎です。この教室で、販売・契約行為は一切行いませんので、安心して参加してください。

日時・場所・内容 別表参照

定員 各3人(申込先着順)

申込方法 開催日前日の午後6時までにソフトバンク専用コールセンターに電話で申し込む

別表 スマホ教室@スマサポ号 9月開催スケジュール

期日	①午前11時～正午	②午後0時30分～1時30分	③午後2時30分～3時30分	④午後4時～5時	場所
6日(金)	スマホを触ってみよう※1	アンドロイド Androidの使い方 (入門編)※2	Androidの使い方 (基礎編)※3	Androidの使い方 (応用編)※4	市役所
13日(金)	iPhoneの使い方 (入門編)※2	iPhoneの使い方 (基礎編)※3	iPhoneの使い方 (応用編)※4	マイナポータルを 活用しよう	ナギの木苑
20日(金)	Androidの使い方 (入門編)※2	Androidの使い方 (基礎編)※3	Androidの使い方 (応用編)※4	ファンプラスウォーク FUN+WALKアプリを 使って楽しく歩こう	いきいきプラザ
27日(金)	ライン LINEでコミュニケーション	マイナポータルを 活用しよう	デジタルリテラシーを 身につけて安全に インターネットを楽しもう	スマートフォンを安全に 使うための基本的な ポイントを知ろう	市役所

※1 電話・カメラを使おう、インターネットを使ってみよう

※2 電源の入れ方・ボタン操作の仕方を知ろう、電話・カメラを使おう、メールをしてみよう

※3 電話・カメラを使おう、地図アプリを使おう

※4 新しくアプリをインストールしてみよう、インターネットを使ってみよう



年金生活者支援給付金 請求手続きの案内を送ります

問い合わせ先

▷年金生活者支援給付金専用ダイヤル(ナビダイヤル)

☎0570(05)4092

▷南福岡年金事務所

☎(552)6112 F(541)7649 ID 1008423

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。現在受給している人は、改めて請求書を提出する必要はありません。

送付対象者 今まで受給しておらず、令和6年度に該当になる人

受給要件

▷老齢基礎年金を受給し、次の要件を全て満たす人

▶世帯全員の市町村民税が非課税

▶65歳以上

▶年金収入額とその他所得額の合計が昭和31年4月

1日以前生まれの人は88万7,700円以下、昭和31年4月2日以降の人は88万9,300円以下

▷障害基礎年金または遺族基礎年金を受給し、前年の所得額が472万1,000円以下

提出方法 日本年金機構から送付される請求手続きの案内に同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に必要事項を記入し、郵便で提出する

提出期限 令和7年1月6日(月)

注意事項

▷新たに年金を請求し、該当になる人は、年金請求の際に併せて手続きしてください。

▷案内送付対象者以外でも受給要件を満たしていれば随時受け付けを行っています。

▷日本年金機構や厚生労働省から電話で口座番号などを聞いたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。不審な電話や案内には注意してください。



▲厚生労働省ウェブサイト(年金生活者支援給付金)



市民委員を募集します 地域福祉計画策定検討会委員

応募・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当(〒816-8501春日市役所)

☎(981)0118 F(584)1142 ID 1005312

地域共生社会の実現に向けて、「春日市地域福祉計画春日市地域しあわせプラン2026」を策定します。

策定に関わる検討会の市民委員を募集します。

対象 市に居住する地域福祉活動に熱意のある18歳以上の人

任期 12月～令和8年3月

※検討会は年5回程度です。

謝金 会議出席1回当たり3,300円

募集人員 1人

選考方法 書類選考

応募方法 9月27日(金)(必着)までに応募用紙と作文(「私の考える地域福祉について」または「春日市における福祉の課題と今後の福祉について」のいずれかのテーマで作成した800字程度のもの)を提出する(郵送可)

※応募用紙は市ウェブサイトで入手できます。



40歳、50歳、60歳、70歳が対象 市歯科検診が始まります

問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134 F(501)1135 ID 1010436

歯周病は、全身のさまざまな疾患に影響を及ぼします。初期段階では自覚症状がないため、歯科検診で口の状態を確認することが大切です。

対象者には「歯科検診受診券」(圧着はがき)を8月下旬頃に送付します。

対象 市に居住する40歳、50歳、60歳、70歳(令和7年3月末時点)

期間 9月1日(日)～令和7年2月28日(金)

場所 市が指定する歯科医院

※詳しくは受診券や市ウェブサイトを見てください。

内容 虫歯および歯周病のチェック、ブラッシング指導など

検診料 300円

※詳しい検査や治療が必要な場合は別途費用がかかります(医療保険適用)。

持ってくるもの 歯科検診受診券、健康保険証またはマイナ保険証、検診料

申込方法 指定の歯科医院に電話で申し込む

歌と踊りで観客を魅了

市少年少女合唱団第27回定期演奏会



▲笑顔いっぱいポーズを決める子どもたち

7月14日、ふれあい文化センターで市少年少女合唱団の定期演奏会が開催されました。

1部は合唱曲ステージでかわいく元気な歌声、2部はア・カペラストージで会場に響き渡る美しい歌声、3部は表現力豊かなミュージカルを披露。来場者からはたくさんの拍手が送られ、「始まった瞬間から涙が出そうになった」「どの曲も心に響いた」といった感想が寄せられました。

部落差別の解消を目指して

同和問題啓発強調月間街頭啓発



▲西鉄春日原駅前の街頭啓発

7月の同和問題啓発強調月間に合わせて、7月3日・8日・18日に、井上市長や市職員などによる街頭啓発を実施しました。

西鉄春日原駅や市内商業施設などで、啓発のためのリーフレットと障害者就労支援施設の皆さんが作成したマグネットなどを配布。根強く残る部落差別の解消に向けて、正しい理解を深めてもらうための呼び掛けを行いました。

中学生硬式野球チームのヤング筑紫エンデバース

全国大会出場を市長に報告



▲全国大会での躍進を目指す選手の皆さん

7月22日、ヤング筑紫エンデバースの選手たちが井上市長を訪問し、6月に開催された第32回ヤングリーグ選手権九州第一支部予選大会で準優勝し、全国大会に出場が決まったことなどを報告しました。

井上市長は「優勝目指して頑張ってください」と激励。選手たちは「このメンバーで試合をするのは残りわずか。悔いのないよう、ベスト8以上を目指して頑張ります」と抱負を述べました。

人気急上昇中のニュースポーツ

モルック体験教室を開催



▲棒(モルック)を投げて木製のピンを倒すスポーツ

7月20日、総合スポーツセンターで、モルックの楽しさを知ってもらうための体験教室を開催しました。モルックはフィンランドの伝統的なゲームを元にした、誰でも楽しめるスポーツです。

当日は、子どもから大人まで幅広い年代の人が参加。参加者は「初めてだったが、ルールも簡単でとても面白かった。もっと上手になりたい」と話していました。

令和6年度全国高等学校総合体育大会に合わせて あきしのみや 秋篠宮ご夫妻がクローバープラザをご訪問



▲視察される秋篠宮ご夫妻

7月27日、秋篠宮ご夫妻が、クローバープラザで開催されたアスリートやパラアスリートを育成する県のプログラムを視察されました。

同プログラムには、世界で活躍するアスリートを
目指す小学生と、パラアスリートを
目指す知的障がいのある中学生から社会人など、およそ60人が参加。参加者は『「日本代表を目指して頑張ってください」と声を掛けていただいた』と喜びを語りました。

学校給食の献立の充実と多様化を目指して 市学校給食料理コンクールを開催



▲優勝した春日原小学校の献立

7月26日、ふれあい文化センターで5年ぶりに学校給食料理コンクールを対面で開催し、市内小学校の調理員が参加しました。「塩こうじなどの発酵食品や芋類を使用する」などがテーマ。工夫を凝らした献立を考え、地場産物を使って調理しました。

優勝したのは春日原小学校。「具沢山塩こうじ入り豆乳みそスープ」や「さつまいものコロケ」など、栄養バランスを考慮した料理がとても好評でした。

幼稚園・保育所(園)・小学校で子どもの育ちをつなぐ 幼保小連携担当者会議を開催



▲発表を行う参加者

8月1日、同会議を開催し、保育士、幼稚園教諭、教員など61人が参加しました。また、市と福岡女学院大学の包括連携協定に基づき、坂田和子さん(同大学教授)による講話も行われました。

参加者は、「育てたい子どもの姿」などを語り合い、それぞれの立場で、現在の取り組みと今後の方向性について協議。これまで以上につながりを意識し、思いを共有する機会となりました。

ジャイカ JICA海外協力隊としてバヌアツへ 派遣隊員が市長を訪問



▲高橋さん(右から2人目)と市長(同3人目)、JICA関係者

8月1日、海外協力隊としてバヌアツに派遣される高橋利幸さんが井上市長を訪問しました。

現地ではサッカー連盟に配属され、ウェブサイトやSNSなどの広報面でのサポートに携わる予定とのこと。

高橋さんは、「現地での仕事や生活は、やってみないと分かりませんが、これまでの知識や経験をもとに頑張ります」と力強く抱負を述べました。

イベント Event



季節の星座や天文現象の観望会やイベントを行っています。昼間でも太陽などの天体観測ができます。

ボランティアも随時募集しています。

○観望会無料・申込不要

期日・内容

▽9月6日(金)～8日(日)

夏の星雲・星団をみよう

▽9月13日(金)～15日(日)

星空は夏から秋へ

▽9月17日(火)

中秋の名月特別観望会

▽9月20日(金)～22日(日)

おまたせ！土星

▽9月27日(金)～9月29日(日)

土星をみよう

時間 午後7時～9時30分

※天候などにより内容が変更になることがあります。

○イベント(無料)

日時 9月28日(土)

午後2時30分～3時

内容 星座かみしばい(てんびん座)

定員 20人(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者が同伴してください。

申込方法 9月27日(金)までに電話、

ファクス、Eメールのいずれかで

氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同館(金～日曜

日の午後2時～9時30分)

☎(083)7755

✉(083)7756

✉info@hoshinoyakata.com

多文化交流 in KASUGA 芋掘り大会

日本人と外国人との交流を楽しむことができます。

日時 10月13日(日)

午前10時～正午

※天候や畑の状態により中止となる場合があります。

場所 筑紫野市原田1812-1付近

(現地集合・解散)

内容 紅はるかななどの収穫体験(1区

画10kg程度)

参加費 1組1区画4000円(外国

人は1人1000円)

定員 30組(申込先着順)

※1組4人まで、全区画に外国人1人

が入る予定です。

※収穫した芋は、グループ内で分けて

持ち帰ります。

持ってくるもの 収穫した芋を入れる

袋(記名したもの)、軍手、スコップ

申込方法 10月4日(金)までに市ウェブ

サイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域

福祉担当

☎(981)0118

✉(584)1142

🌐1010699



▲市ウェブサイト



動物愛護について考えよう

モアワニヤフルライフ(無料・申込不要)

獣医師などによるトークイベントを行います。犬猫好きの人にお薦めの絵本や読み物も紹介します。

日時 9月8日(日)

午前11時～11時45分

場所 市民図書館ヤングアダルトコー

ナー階段読書席

問い合わせ先 同図書館

☎(584)4646

✉(584)3900

秋の植物観察会 in 春日公園(無料) まちの自然にふれてみよう

専門家と一緒にどんぐりなどの観察をします。

日時 10月12日(土)

午前10時～正午

※雨天時は講話に変更、荒天時は中止

します。

集合場所 県営春日公園パークステー

ション(原町3-1-4)

定員 20人(申込先着順)

※小学生以下は保護者が同伴してくだ

さい。

申込方法 9月4日(水)～13日(金)に県

ウェブサイトから申し込む

申込・問い合わせ先 県筑紫保健福祉

環境事務所地域環境課

☎(513)5611

✉(513)5586



▲県ウェブサイト





無理なく運動を始めませんか 高齢者のための運動教室

市に居住する要介護(要支援)認定を受けていない人向けの教室です。

※新規者優先、申込先着順です(1人1枠のみ申込可)。

期間 10～12月

参加費 1回250円

○いきいきプラザ開催教室

※多目的ホール改修工事のため定員を減らしています。

▽姿勢づくり教室

対象 70歳以上で足腰に不安を感じる人

日時 毎週月曜日

午後1時30分～3時

定員 20人

▽認知機能向上教室

対象 70歳以上で体力と物忘れに不安を感じる人

日時 毎週火曜日

午後1時30分～3時

定員 20人

▽体力アップ教室

対象 60歳以上で歩行能力や持久力を向上したい人

日時 毎週水曜日

午前9時30分～11時

定員 20人

▽筋力アップ教室

対象 60歳以上で筋力やバランス能力を向上したい人

日時 毎週水曜日

午後1時30分～3時

定員 20人

▽転倒予防教室

対象 70歳以上で筋力の衰えを予防したい人

日時 毎週木曜日

午前9時30分～11時

定員 20人

▽男性元氣アップ教室

対象 60歳以上の男性

日時 毎週土曜日

午前9時30分～11時

定員 20人

申込方法 9月2日(月)午前9時～6日(金)午後5時に窓口または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 いきいきルーム

☎(501)1162(☎兼用)

☎1009271

○総合スポーツセンター開催教室

対象 65歳以上の元氣な人

▽さわやかエクササイズ

日時 毎週水曜日

午後1時30分～3時

定員 40人

▽からだリフレッシュエクササイズ

日時 毎週木曜日

午前10時～11時30分

定員 60人

▽男性限定筋力アップエクササイズ

日時 毎週金曜日

午前10時～11時30分

定員 20人

▽はつらつリズムエクササイズ

日時 毎週金曜日

午後1時30分～3時

定員 40人

申込方法 9月4日(水)午前10時～10日(火)午後5時に窓口または電話で申し込む

※電話での申込開始は、9月4日(水)正午です。

申込・問い合わせ先 同センター

☎(571)3234

☎(585)1634

☎1001942



60歳以上対象 体力測定会(無料)

測定の結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。

運動しやすい服装で来てください。

対象 市に居住する60歳以上

日時 9月20日(金)

午前9時～正午、午後1時～3時

場所 いきいきプラザいきいきルーム

内容 体力測定(握力、柔軟性、バランス能力、下肢筋力)、歩行能力測定、体成分分析測定

定員 各25人(申込先着順)



持ってくるもの 上靴、タオル、飲み物

申込方法 9月9日(月)～18日(水)に窓口または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同ルーム

☎(501)1162(☎兼用)

管理栄養士がアドバイスします 栄養相談(無料)

子どもの偏食、生活習慣病予防や高齢者の食事などについて、相談しませんか。

日時 9月27日(金)

午後1時30分～4時30分

※別日程を希望する人は連絡してください。

場所 いきいきプラザ個別相談室

申込方法 9月26日(木)までに電話またはファクスで氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1008522

スポーツ Sports

第47回春日市長杯テニス大会
男女ダブルス参加者募集

対象 ペアの1人以上が市テニス協会
会員または筑紫地区に居住する人

日時 10月20日(日)

午前9時～午後6時(受付:午前8
時30分)

※雨天の場合、10月27日(日)に延期しま
す。

場所 総合スポーツセンター他

種目 ダブルス

▽一般男子: A級・B級

▽一般女子: B級・C級

▽シニア男子(60歳以上)

▽シニア女子(60歳以上)

▽ブランドシニア男子(70歳以上)

参加費(1人当たり)

▽同協会員: 1000円

▽同協会員以外: 2000円

定員 全種目合わせて54組(申込先着
順)

申込方法 9月2日(月)～27日(金)に同協
会ウェブサイトから申し込む

問い合わせ先 同協会事務局 藤崎

☎090(2854)6181

✉info@kasuga-tennis.itgo.jp

市スポーツフェスタ

フットボールフェスタ(無料)

アメリカンフットボール、サッカー、
ラグビーを一度に楽しめる体験イベン
トを行います。

その他、チャリーディング体験や
キッチンカーの出店もあります。

対象

▽小学1～3年生

▽小学4～6年生

▽親子(未就学児とその保護者)・フ
リー(中学生以上)

日時 9月23日(月)・(休)

午前10時～午後2時
※対象区分によって時間が異なります。
詳しくは市ウェブサイトを確認して
ください。

場所 白水大池公園多目的広場

定員 各種目の対象区分ごとに60人
(申込先着順)

※定員に達しない場合は、当日も受け
付けます。

申込方法 9月13日(金)午後5時までに
市ウェブサイトで申し込む

申込・問い合わせ先 文化スポーツ課
スポーツ担当

☎(571)3247

☎(571)3305

☎1009120



▲市ウェブサイト



講演・講座 Lecture・Course



認知症を正しく理解しよう

認知症サポーター養成講座(無料)

認知症の基礎知識、対応方法を学び
ます。

修了者には「認知症の人を支援しま
す」という意志を示す認知症サポ
ーターカードを渡します。

対象 市に居住する18歳以上

日時 10月4日(金)

午後2時～3時30分

場所 総合スポーツセンター会議室

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、上靴、飲
み物

健康掲示板

健康に配慮した飲酒に関する
ガイドライン

厚生労働省は、飲酒に伴うリスクに関する知識の普
及のため、国民それぞれの状況に応じた適切な飲酒量・
飲酒行動の判断の目安として「健康に配慮した飲酒に関
するガイドライン」を初めて作成し、公表しました。

ガイドラインに定められているお酒との付き合い方を
紹介します。

- ▷自らの飲酒状況などを把握する
- ▷あらかじめ量を決めて飲酒をする
- ▷飲酒前または飲酒中に食事をする
- ▷飲酒の合間に水(または炭酸水)を飲む
- ▷1週間のうち、飲酒をしない日を設ける

アルコールはストレス解消にもなり
ますが、それはあくまでも適量を守っ
てのことです。健康に配慮しながら楽
しみましょう。

また、飲酒する習慣がない人に無理
に飲酒を勧めることは避けましょ
う。

問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134 ☎(501)1135 ☎1010379



▲飲酒に関する
ガイドライン
(厚生労働省)



▲市ウェブサイト

☎(584)1111(代)
☎(584)3090
☎1001947

申込方法 9月2日(月)～27日(金)に市
ウェブサイトから申し込むか、窓口、
電話、ファクスのいずれかで住所、
氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支
援担当

高齢者対象

剪定・チェーンソー技能講習会(無料)

剪定の方法や器具の安全な使い方、樹木の管理などについて学びます。
対象 県内に居住する60歳以上で勤労意欲のある人

期日 10月9日(水)～11日(金)(3日間)

時間 午前10時～午後4時

場所 市シルバー人材センター(松ヶ丘1-5)

※駐車場はありません。

定員 15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月25日(水)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 県シルバー人材センター

☎(292)1857
(623)5677

聴覚障がい者向け字幕ビデオ制作ボランティア養成講座(無料)

主にテレビ番組や学校教材ビデオの字幕制作を行います。

対象 県内に居住し、講座修了後に字幕ビデオ制作ボランティアとして活動できる人

期日 10月3日～11月28日(11月21日を除く)の毎週木曜日(全8回)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 クローバープラザ研修室(原町3-1-7)

定員 8人(申込先着順)

申込方法 県視覚障害者センターウェブサイトから申し込むか、ファクス

で住所、氏名、連絡先(電話、ファクス)、Eメールアドレス、志望動機を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎(582)2414
(582)2419

ジェンダー平等ネット春日30周年記念講演会(無料)申込不要

DV(ドメスティック・バイオレンス)に対し、被害者・加害者の気持ちや来場者と共に考え、課題は何かを問います。

対象 市に居住する人、または関心がある人

日時 9月14日(土)

午後2時～4時

定員 200人(当日先着順)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

問い合わせ先 ジェンダー平等ネット

春日 山崎
☎080(6425)8222

視覚に障がいのある人を支援ガイドボランティア講座(無料)

ガイドボランティアは、視覚に障がいがある人が気軽に外出できるよう手伝いをするボランティアです。

期日 10月3日(木)、10日(木)、17日(木)(全3回)

時間 午前10時30分～午後0時30分

※午後0時30分からランチ交流会(希望者のみ)を行います。

場所 市社会福祉センター2階大会議室

室(昇町3-10-1)他

申込方法 9月26日(木)までに電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎(501)1136
(501)7258

✉kasuga-yolo@aioros.ocn.ne.jp

在宅医療・介護連携推進事業市民公開講座(無料)

講話や映画を通して在宅医療が推進される背景や、住み慣れた場所で最期まで過ごすことについて考えるための講座です。

※託児もあります(生後3カ月～小学6年生、無料、10人程度、要申込)。

日時 10月5日(土)

午後1時30分～4時40分(受付:午後1時～)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

内容

▽講演「人生の最終段階、あなたが大事にしたいことは何ですか?」人生会議を始めよう」

講師 小笠原英敬さん(勝谷・小笠原クリニック院長)

※手話通訳、要約筆記もあります。

▽映画「ピア」まちをつなぐもの」

定員 252人(申込先着順)

申込方法 次のQRコードまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 筑紫医師会在宅

医療・介護連携支援センター

☎(408)1267
(408)1268



▲申込フォーム

就職活動を応援します個別就職相談・ミニ講座(無料)

再就職専門のアドバイザーが1対1で支援します。

対象 おおむね40～64歳の求職者

期日 10月15日(火)、29日(火)、11月12日(火)

内容

▽個別就職相談

時間 午前10時～正午、午後3時～5時

▽ミニ講座(履歴書の書き方、面接対応)

時間 午後1時～3時

定員 5人(申込先着順)

場所 市役所402会議室

申込方法 県中高年就職支援センターウェブサイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センター(株アソウ・ヒューマニセンター)

☎(711)7760



高齢者の就職活動を支援します**コールセンター業務講習会(無料)**

コールセンター業務に関する基本的な知識や具体的な仕事内容などについて説明します。

対象 おおむね60歳以上

日時 9月19日(木)

午後1時～3時(受付…午後0時30分～)

場所 県立図書館本館地下1階レクチャールーム(福岡市東区箱崎1-41-12)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 9月18日(水)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 県生涯現役チャレンジセンター福岡オフィス

☎(432)2577

☎(432)2577

**春日・大野城・那珂川消防署
上級救命講習(無料)**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急措置を身につけます。

※筆記・実技試験があります。

対象 春日市、大野城市、那珂川市に居住する中学生以上

日時 10月27日(日)

午前9時30分～午後4時45分

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 10月24日(木)までに同消防本部ウェブサイトまたは電話で申し込む

部ウェブサイトまたは電話で申し込む

む

申込・問い合わせ先 同消防本部警防課救急情報係

☎(584)1191

☎(584)1240

**点字ボランティア養成
KBC点字教室(無料)**

対象 点字、視覚障がい者の支援に関心があり、全日程に出席できる人

期日 10月1日～12月17日の毎週火曜日(全12回)

時間 午前10時～正午

場所 KBC会館4階会議室(福岡市中央区長浜1-1-34)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月3日(火)午前10時以降に電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 KBC開発(株)点字教室係

☎(751)4070

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

☎(715)1148

▽午前9時30分～11時30分
▽午後1時～3時

場所 同広場

参加費 粘土500g当たり300円(材料費)

定員 各16人(申込多数の場合抽選、最少催行人数6人)

申込方法 9月27日(金)までに市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで参加者全員の氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077

☎(573)1077



▲市ウェブサイト

福祉

Welfare

**オストメイトのための
健康教室(無料・申込不要)**

生活の質を上げるための「ひと工夫」を紹介します。

対象 オストメイト(人工肛門・人工ぼうこうをつけている人)やその家族、医療関係者、介護関係者など

日時 9月21日(土)

午後2時～4時

場所 クローバープラザ505研修室(原町3-1-7)

問い合わせ先 (公社)日本オストミー協会福岡県支部長 吉田

☎090(1196)2481

**厚生労働省慰霊巡拝
参加者募集**

先の大戦における海外での県出身戦没者を追悼し、平和を祈念するため、参加者を募集します。

※参加費用や定員など、詳しくは問い合わせてください。

対象 次の地域における戦没者の遺族(配偶者、父母、子、兄弟姉妹、孫、おじ、めい)、参加遺族の配偶者

地域・期日(予定)

▽フィリピン(第2次)

令和7年2月19日(水)～28日(金)(10日間)

▽硫黄島(第2次)

令和7年2月中旬(2日間)

申込方法 9月20日(金)までに電話で申し込む

※後日書類の提出が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(981)0118

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

☎(584)1142

戦没者追悼と恒久平和を祈念 市戦没者追悼式(申込不要)

先の大戦における戦没者および一般
戦災死没者を追悼するとともに、世界
の恒久平和を祈念するため、市戦没者
追悼式(献花方式)を行います。

遺族には案内を送付しています。届
いていない場合は連絡してください。

日時 9月20日(金)

午前11時～正午(受付：午前10時～)

場所 ふれあい文化センター旧館サン
ホール

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担
当

☎(981)0118
F(584)1142

県ひとり親サポートセンター ファイナンシャルプランナー3級講習会

金融経済の基礎知識や社会保険制度、
税金に関する知識などを幅広く学習し、
資格取得を目指します。

※講習会の全日程に出席し、終了後に、
電話や紙によるアンケートに回答す
る必要があります。

※託児もあります(1歳～就学前、無
料、要申込)。

対象 一人親家庭の母、父またはかつ
て母子家庭だった寡婦、離婚を考
えている人で、資格を生かして就職や
転職を希望する人

期日 11月2日、9日、16日、30日、
12月14日、21日、令和7年1月11日、
18日、25日の土曜日(全9回)

※試験日は令和7年2月8日(土)(予定)
です。

時間 午前9時30分～午後3時30分

場所 クローバープラザ研修室(原町
3-1-7)

参加費 無料(検定料とテキスト代の
一部として6000円の自己負担あ
り)

定員 20人(申込多数の場合は書類選
考、申込少数の場合は中止の可能性
あり)

申込方法 10月12日(土)(必着までに郵
便またはファクスで申込書を提出す
る

※申込書は、市こども未来課、県保健
福祉環境事務所社会福祉課、県母子
寡婦福祉連合会ウェブサイトでも入
手できます。

申込・問い合わせ先 同センター(T
81-0804原町3-1-7クロー
バープラザ受け箱11号)

☎(584)3931
F(584)3923

子育て Child Rearing



料理が苦手な人も大歓迎 離乳食教室

大人と同じ食材を使った離乳食の作
り方を、調理実習を通して学ぶ教室で
す。

※託児もあります(生後5カ月以上、
1人300円、15人、要申込)。

対象 生後6カ月以上の子どもの保護

者

日時 9月26日(木)

午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

内容 離乳食(中期～完了期)の進め方
の講義、調理実習、試食

※参加者が少ない場合、講義や試食の
みとなる場合があります。

参加費 200円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記
用具、エプロン、三角巾、手拭きタ
オル、飲み物

申込方法 9月5日(木)～19日(木)に子育
てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ
「母子モ」)または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づく
り担当

☎(501)1134
F(501)1135

☎(501)1135

☎1009568



▲母子手帳アプリ
「母子モ」

夫婦で出産や育児について考えてみませんか パパママ教室(無料)

対象 妊娠経過が順調でおおむね妊娠
6～8カ月の市内に居住する妊婦と
そのパートナー

※子ども連れの参加はできません。

日時 9月28日(土)

▽午前9時45分～正午

▽午後1時45分～4時

場所 いきいきプラザ

内容 助産師による話や育児体験など
定員 各12組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 9月1日(日)～20日(金)に子育
てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ
「母子モ」)または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 子育て支援課母
子保健担当

☎(584)1015

F(501)0051

マタニティクラス 参加者募集(無料)

対象 市に居住する妊婦(パートナー
も参加可)

※託児はありません。

日時 9月30日(月)

午前10時～11時15分

場所 いきいきプラザ多目的室1

内容

▽午前10時～お産の進み方を知ろう
(助産師による講話)

定員 10組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 9月1日(日)～26日(木)に子育
てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ
「母子モ」)または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 子育て支援課母
子保健担当

☎(584)1015

F(501)0051

ファミサポが まかせて会員・どっちも会員講習会(無料)

ファミサポ・サポート・センターが(ファミサポが)は、子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)と、子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)が、相互に援助活動を行う会員組織です。

地域で子育てのサポートをしてくれる「まかせて会員」と「どっちも会員」(まかせてとおねがいのどちらも登録)を募集します。

全日程(5回)出席できない場合は、次回の講習会で未受講分を受けると会員登録できます(子育てマイスター、子育て支援員は、一部免除あり)。

ファミサポ会員や講習内容に興味がある人も受講できます(1日のみの受講も可)。

※託児もあります(生後3カ月以上、無料、10人程度、9月20日(金)までに要申込)。

期日・内容

▽10月2日(水)

ファミサポの仕組みと活動、子どもの遊び

▽10月11日(金)

子どもの事故と安全について(救命講習)

※動きやすい服装で来てください。

▽10月15日(水)

地域の子育てと子どもの遊び

▽10月21日(月)

子どもとより良い関係を築くために

▽10月25日(金)

子どものからだと健康(医師の立場から)、会員登録講習会終了後

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ

定員 20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 縦3cm、横2・4cm

の証明写真(まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)、筆記用具

申込方法 電話、ファクス、Eメール

のいずれかで住所、氏名、電話番号、

託児の有無(有のときは子どもの名前、生年月日)を伝える

※チラシを市役所市民ホール、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、児童センターに置いてあります。

申込・問い合わせ先 ファミサポが事務局

☎(584)7700

F(501)0051

✉famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1001603



相談

Consultation



福岡女学院大学の学生が対応します

日曜日のスマホ相談会(無料)

迷惑メールの消し方などスマート

フォン(スマホ)に関する困り事を一緒に解決しませんか。

スマホの機種や通信事業者は問いません。

日時 9月29日(日)

▽午前9時30分～10時

▽午前10時～10時30分

▽午前10時30分～11時

▽午前11時～11時30分

場所 市役所市民ホール

定員 各3組(申込先着順)

申込方法 9月2日(月)～13日(金)(午前

9時～午後5時)に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 デジタル政策課

デジタル政策担当

☎(584)1118

F(584)1145

☎1014851



県ひとり親サポートセンター

一人親家庭対象法律相談(無料)

子どもの養育費などの生活上の問題について、弁護士が相談に応じます。

離婚に伴う相談は、離婚前でも応じます。

※詳しくは、県母子寡婦福祉連合会の

ウェブサイトを確認してください。

日時

▽昼の相談：午後1時～3時

9月4日(水)、10月2日(水)、11月6日(水)

▽夜の相談：午後6時～8時

9月11日(水)、25日(水)、10月9日(水)、

23日(水)、11月13日(水)、27日(水)

※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-7ク

ローバープラザ内)

定員 各日4人(申込先着順)

申込方法 相談日前日までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センター

☎(584)3931

F(584)3923

高年齢者の人権あんしん相談所

心配事の相談(無料・申込不要)

財産管理、相続、いじめ、虐待、成年後見制度など、高齢者やその家族のさまざまな心配事の相談に応じます。

日時 9月10日(水)

午前10時～午後3時30分

場所 筑紫野市生涯学習センター3階

和室(筑紫野市二丁目南1-9-3)

問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局

☎(922)2881

F(922)3342

福岡女学院大学の学生が対応します

日曜日のスマホ相談会(無料)

迷惑メールの消し方などスマート

相談会(無料)

迷惑メールの消し方などスマート

相談会(無料)

迷惑メールの消し方などスマート

相談会(無料)

迷惑メールの消し方などスマート

相談会(無料)



高齢者・障がい者対象 法律相談会(無料・申込不要)

成年後見制度(法定後見、任意後見)や遺言、相続、財産管理、死後事務処理などの相談を受け付けます。

日時 9月13日(金)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ504研修室

(原町3-1-7)

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット筑紫出張所
☎(921)2130(☎兼用)



県土地家屋調査士会

「法の目」無料相談会(申込不要)

土地・建物についての相談会を開催します。

日時 10月6日(日)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ505研修室
(原町3-1-7)

相談内容 境界問題(筆界特定申請手続き)、土地の分筆、合筆、地積更正、地目変更、建物の新築、増築、滅失などの調査・測量および登記手続きなど

問い合わせ先

▽県土地家屋調査士会

☎(741)5780

▽県土地家屋調査士会筑紫支部

☎(596)6963

☎(596)6997

社会保険労務士による 労働無料相談会(申込不要)

日時 9月11日(水)

午後1時30分～4時30分

場所 大野城まどかぴあ201会議室

(大野城市曙町2-3-1)

内容 長時間労働、解雇、パワハラ、労災、セクハラ、育児休業、介護休業、健康保険、雇用保険など

問い合わせ先 県社会保険労務士会福岡南支部
☎(414)8805

その他 Others

春日市長等政治倫理審査会 審査結果報告書が閲覧できます

春日市長等政治倫理条例に基づき市長などから提出された資産等報告書を、同審査会が審査しました。

審査結果報告書は、市役所で閲覧することができます。

閲覧時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時

閲覧場所 総務課窓口(市役所2階)
※市ウェブサイトからも閲覧できます。

問い合わせ先 総務課総務担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1142

☎1010711

9月16日(月)・祝(敬老の日) ナギの木苑を開館します

9月16日は長寿を祝う敬老の日であるため開館します。

なお、施設利用には利用料が必要です。

利用時間 午前9時～午後7時(浴場利用:午前10時～午後6時30分)

問い合わせ先 同苑

☎(595)0513
☎(595)6800

下水道について知っていますか 9月10日は下水道の日

下水道の日は、昭和36年に下水道普及促進を目指して制定されました。

下水道は、家庭で使った生活排水を浄化することにより、川や海の水をきれいにします。また、蚊やハエの発生を防ぐことで生活環境を改善し、まちをきれいに保っています。

その他にも、大雨による浸水被害を防ぐなどの役割があります。

下水道を正しく使用しなければ、詰まったり壊れたりして水が流せなくなります。下水道を使用するときは、油類や食べ残しのごみ、トイレットペーパー以外の紙やおむつなどを流さないようにしてください。

問い合わせ先 下水道課庶務担当

☎(584)1111(代)
☎(584)1143
☎1007057



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

公園整備に活用 令和5年度宿泊税交付金

県から交付される令和5年度の市の宿泊税交付金は281万4000円でした。宿泊税交付金は、春日西多目的広場公園整備事業に使用し、博多総合車両所に並ぶ新幹線を展望できる「新幹線の見える丘」として市指定史跡「原遺跡」を活用した公園を整備しました。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1145



▲新幹線の見える丘



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話を覚えてみよう

vol.17

やってみよう!～身近な言葉の手話～
普段使う言葉を手話でやってみましょう。

○車の運転免許

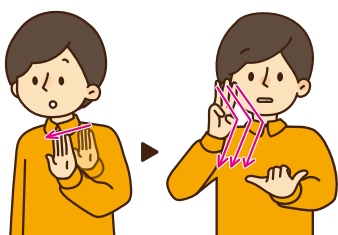
聴覚障がいがあっても、適性検査や学科試験に合格すれば運転免許の取得が可能です。

補聴器を使用して10mの距離で、90デシベルの警報器の音が聞こえる人は、「補聴器」の使用を条件として運転免許を取得することができます。補聴器をつけても聞こえない人は、聴覚障害者標識(蝶マーク)の表示とワイドミラーの装着の条件付きで運転免許を取得できます。



▲聴覚障害者標識

防災



左手の手のひらを胸の前から前に向けて押し出し、次に胸の前で左手の親指と小指を立て、その上に右手の3指で「く」の字を描きます。



支援・サポート



立てた左手の親指を右手の手のひらで軽く2回程度たたきます。



※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584) 1111(代) F(584) 1154



vol.16

自治会通信

自治会加入が暮らしの安心につながります



自治会加入
申し込みは
こちら

市は、全ての小・中学校で、学校と保護者と地域が連携し、共に子どもを育てる「コミュニティ・スクール」に取り組んでいます。自治会とコミュニティ・スクールの関わりについて、話を聞きました。

白水ヶ丘地区自治会 吉川壽勝自治会長

白水小学校では、それぞれの学年で地域と関わりを持つ授業があります。1年生は通学路探検、2年生は町探検、3年生はしめ縄づくり、4年生はごみ減らし隊、5年生はSDGs、6年生は地域清掃などについて学習し、自分の住む地域を深く知るきっかけとなっています。

特に4年生と5年生の授業には、自治会長が参加し、子どもたちと交流しています。4年生の「ごみ減らし隊」では、まず、実際に校区内の公園や通学路に出向き、

清掃しながらごみの状況を観察します。その後、自治会長が地域のごみの状況、自治会の取り組み、子どもたちにお伝えしたいことなどについて話しをし、公民館や公園に掲示するポスターを作成しました。

先日、夏休みのラジオ体操後に、4年生がごみ袋と火ばさみを持って公園のごみ拾いを始めました。学んだことを授業の中だけで終わらせず、実際に地域で行動する姿を見て、子どもたちに地域への愛着や地域の一員であるという自覚が確実に芽生えてきていると感じ、大変誇らしく思いました。



▲授業で説明する吉川自治会長

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584) 1111(代) F(584) 1153



あそぼー

児童センター



児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴でお願いします。行事がない時でも、いろんな遊具などで、楽しく遊べます。



▲市児童センター
ウェブサイト

開館時間

午前10時～午後5時
※正午から午後1時までおもちゃ
の貸し出しはしていません。



今月の休館日

2日(月)、9日(月)、16日(月)・祝、17日(火)、
22日(日)・祝、23日(月)・休、24日(火)、30日(月)

◆⑨は申し込みが必要な行事です。9月1日(日)から受け付けを開始します(先着順)。幼児行事と小学生行事は午前10時から、電話(午後6時まで)または直接窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。◆金額は参加費または材料費です。◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。◆天候などの状況により、行事を変更や中止する場合があります。

9月の行事予定

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ☎(584)7739			
小学生	おまたせ!トランポリン	14日(土)	午前10時45分～11時10分 (受付:午前10時～10時45分)
	楽しいクッキング 「防災クッキング」	28日(土)	午前10時10分～11時50分、⑨12人
	認知症サポーター 養成講座キッズ版	29日(日)	午前10時15分～11時45分、⑨20人
中学生	トワイライトゾーン	7日(土)、14日(土)、28日(土)	午後5時～6時
乳幼児	親子であそぼう「フリスビーあそび」	8日(日)	午前11時～11時20分
	おはなしとぎゅっ♪	3日(火)、10日(火)	午前11時～11時20分
	リズムで遊ぼう～ 親子で音楽を聴こう～	25日(水)	①午前10時30分～11時(0～1歳対象) ②午前11時15分～11時45分(2歳以上対象)、⑨各10組
	おまたせ!トランポリン(1歳以上)	14日(土)	①午前10時15分～10時40分 ②午前11時15分～11時40分、⑨各10組
	ニコニコくらぶ	12日(木)、13日(金)	午前11時～11時40分
	ヨチヨチ広場	5日(木)、6日(金)	午前11時～11時30分
	親子サロン(0～3歳児向け)	11日(水)、27日(金)	午前11時～11時50分
	親子でぎゅっ♪	6日(金)、7日(土)、13日(金)、20日(金)、27日(金)	午後1時30分～1時50分
	はじめまして♪あかちゃん(令和6年3月～6月生まれ対象)	19日(木)	午前10時30分～11時30分、⑨10組
	子育て相談	18日(水)	午前10時～11時50分、当日先着3組
	ママの“ホッ”とタイム「美姿勢レッスン」	26日(木)	午前10時30分～11時30分、⑨8人 ※託児は19日(木)までに要申込(1人500円)

光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ☎(501)7033			
小学生	ワイワイ広場「ドッジボール」	1日(日)	午後2時～2時45分
	おはなしタイム	8日(日)	午後2時30分～3時
	かんたん工作「季節のプレゼント作り」	14日(土)	午前10時15分～11時
	かんたんクッキング「かんたん親子丼」	28日(土)	午前10時15分～11時45分、⑨10人、150円
中学生	ワイワイ広場「バドミントン」	29日(日)	午後2時～2時45分
	トワイライトゾーン	8日(日)、15日(日)	午後5時～6時
乳幼児	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	3日(火)、10日(火)、12日(木)、26日(木)	午前10時30分～11時30分
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	4日(水)、11日(水)、13日(金)、27日(金)	午前11時～11時40分
	楽しいおはなし会	5日(木)	午前11時～11時30分
	ワイワイ幼児タイム(3歳以上向け)	15日(日)	午前10時30分～11時30分
	親子サロン(0～3歳児向け)	18日(水)	午前10時30分～11時30分
	おひさま広場	3日(火)、4日(水)、10日(火)、11日(水)、12日(木)、13日(金)、26日(木)、27日(金)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度
	ママの“ホッ”とタイム「リフレッシュ!エクササイズ」	20日(金)	午前10時30分～11時30分、⑨15人 ※託児(5カ月以上)は13日(金)までに要申込(1人500円)

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ☎(581)5616			
小学生	けかつ広場「卓球大会」	7日(土)	午後3時～4時
	運動あそび「ドッジボール大会」	14日(土)	午後3時～4時
	つくってあそぼう「レジンでキーホルダー作り」	15日(日)	午後3時～4時、⑨20人
	けかつDEクッキング「ぎょうざの皮でパリパリピザ」	21日(土)	午前10時15分～11時50分、⑨12人、150円
中学生	トワイライトゾーン	1日(日)、4日(水)、8日(土)、11日(水)、18日(水)、21日(土)、25日(水)、29日(日)	午後5時～6時
乳幼児	ミニミニおはなし会	6日(金)	午前11時から20分程度
	ヨチヨチ広場	3日(火)、10日(火)、12日(木)、25日(水)	午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ	4日(水)、11日(水)、13日(金)、26日(木)	午前11時から40分程度
	にこちゃん広場	3日(火)、4日(水)、10日(火)、11日(水)、12日(木)、13日(金)、25日(水)、26日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度
	幼児タイム	8日(日)	午前10時30分から1時間程度
	親子サロン(0～3歳児向け)	27日(金)	午前11時から40分程度
	みんなであそぼう	14日(土)	午前10時30分から40分程度
	ママの“ホッ”とタイム「リズムに合わせてストレッチ&ダンス」	19日(木)	午前11時から50分程度、⑨15人 ※託児は12日(木)までに要申込(1人500円)

白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ☎(593)2801			
小学生	わんぱく広場「職員と対決」	1日(日)	午後3時～4時
	作ってわくわく「フォトフレームをつくらう」	15日(日)	午前10時15分～11時15分
	わくわくクッキング「ライスパーパーでフルーツサンド」	21日(土)	午前10時15分～正午、⑨12人、150円
中学生	トワイライトゾーン	1日(日)、4日(水)、11日(水)、15日(日)、18日(水)、21日(土)、25日(水)	午後5時～6時
乳幼児	おはなしな～に?	19日(木)	午前10時30分から30分程度
	わんぱく幼児タイム(3歳以上向け)	14日(土)	午前10時30分から1時間程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	6日(金)、11日(水)、13日(金)、26日(木)	午前10時30分から45分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	3日(火)、12日(木)、18日(水)、25日(水)	午前10時30分から1時間程度
	親子サロン(0～3歳児向け)	20日(金)	午前10時30分から30分程度
	ぴよちゃん広場	3日(火)、6日(金)、11日(水)、12日(木)、13日(金)、18日(水)、25日(水)、26日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度
全体	おばけやしき	8日(日)	①午前10時15分～11時45分 ②午後1時30分～3時(受付:各終了時間10分前まで) ※1階(プレイルーム・児童室)終日使用不可

SNS・メールもチェック



春日市LINE
公式アカウント
ID: @kasuga_fukuoka



議会
男女共同参画センター
じよなさん



広報.....@kasuga_PR
採用.....@kasuga_saiyo
環境.....@kasuga_kankyo
スポーツ.....@kasuga_sports
奴国の丘歴史資料館.....@kasuga_nakoku
安全安心.....@kasuga_anzen
収納.....@kasuga_syuinou
地域教育.....@kasuga_manabou
ふるさと納税.....@kasuga_furusato



環境.....kasuga_kankyo
議会.....kasuga_gikai
人権.....kasuga_jyonasan
かすがカメラ部.....kasuga_camera_club
食育.....kasuga_syokuiku
子育て.....kasuga_kosodate

緊急医療情報

救急電話相談・医療機関案内

#7119 ☎(471)0099

急な病気やけがの対処や救急車の利用についてのアドバイスや、最寄りの医療機関などの案内を行います(24時間、年中無休)。夜間当番医など、詳しくは市ウェブサイト(☎1001374)を見てください。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所(診療は急患のみ)

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内 ☎(571)0118
診療日時 日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時(受付:午後0時30分まで)
年末年始(12月30日～1月3日)の午前9時～午後4時(受付:午後3時30分まで)

小児救急電話相談

#8000 ☎(731)4119

平日夜間(午後7時～翌朝7時)、土曜日(正午～翌朝7時)、日曜日(午前7時～翌朝7時)の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	月・水・金曜日 午後5時～9時30分
福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	火・木・土曜日 午後5時～9時30分 日曜日 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。
※受付終了は午後9時です。
※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。

休日当番医 当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。 午前9時～午後5時 内科、外科、産婦人科

1日(日)	内 原病院 ☎(581)1631	内 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	外 和田整形外科医院 ☎(591)0511	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	産 吉川レディースクリニック ☎(918)8522
8日(日)	内 朱雀内科クリニック ☎(555)8635	内 済生会二日市病院 ☎(923)1551	外 山本医院 ☎(926)8333	外 済生会二日市病院 ☎(923)1551	産 あまがせ産婦人科 ☎(572)5503
15日(日)	内 ゆうおう内科 ☎(501)7586	内 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	外 さいた整形外科クリニック ☎(558)7755	外 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	産 女性クリニックみのり ☎(555)3663
16日(月)・祝	内 まじま内科循環器科 ☎(919)8051	内 秦病院 ☎(501)1111	外 ざいつ整形外科 ☎(588)1720	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	産 牛島産婦人科医院 ☎(921)2511
22日(日)・祝	内 おにつかクリニック ☎(919)5360	内 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	外 よこみぞ医院 ☎(921)5001	外 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	産 永川産婦人科医院 ☎(922)3164
23日(月)・休	内 きよみず内科クリニック ☎(586)5836	内 ちくし那珂川病院 ☎(555)8835	外 金澤整形外科医院 ☎(572)7288	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	産 早瀬川医院 ☎(924)3531
29日(日)	内 かんざき内科クリニック ☎(920)2626	内 丸山病院 ☎(922)9001	外 はら脳神経外科医院 ☎(928)8858	外 諸岡整形外科病院 ☎(952)8888	産 吉川レディースクリニック ☎(918)8522

●総人口 111,974人 (前月 -80) (前年比 -440) 女: 57,908人 (前月 +4) (前年比 -161) 男: 54,066人 (前月 -84) (前年比 -279)	●増 転入 461人 出生 60人 その他 5人
●世帯数 51,185世帯 (前月 -10) (前年比 +383)	●減 転出 511人 死亡 95人 その他 0人

※前年比とは、令和5年7月末時点との比較です。

今月の納期	納税は便利な口座振替のご利用を!
	■固定資産税・都市計画税 3期
	■国民健康保険税 4期
	■後期高齢者医療保険料 3期
	■介護保険料(普通徴収) 4期
	※今月の納期限は9月30日(月)です。

さんぽみち

変わりゆく街並み

今号に掲載した西鉄春日原駅の壁面完成記念式典。当日は取材に赴き、親子が仲良く記念撮影をする姿を目にした。駅構内も新調され、今後も店舗が入ること、ますます利便性が高まること、期待されます▼私は春日市に入庁して18年余り。引っ越しを2回しましたが、いずれも春日原駅徒歩圏内に住んでいます。他県出身の私にとっては、市役所から近く、博多や天神へのアクセスが良い点が魅力的で、この周辺に住むことを即決しました▼長年住んでいるため、駅周辺の変化を日々目の当たりにしてきました。鉄道の高架化はもちろん、道路の整備、建物やお店の移り変わりなど、徐々に変化してきた街並みを思い浮かべると、その時々生活が思い返されます▼などと回想にふけっていると、苦い思い出もよみがえってきますので、このくらいにしておきます。

④

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。



春日新50年プランによるまちづくり

Vol. 5

魅力ある春日の未来図を実現するため、(A)市民活動拠点の整備、(B)都市機能の向上推進、(C)歴史自然景観の整備の3つの視点(プラン)による都市づくりを推進していきます。



▲春日新50年プラン

プラン B

西鉄春日原駅とその周辺整備を進めています

○改札口を2階に切り替え

県が施行する連続立体交差事業(市は負担金を支出)の進捗に伴い、7月27日(土)から春日原駅の改札口が切り替わりました。これまで西口と東口の1階にそれぞれにあった改札口が2階になり、1カ所になりました。

11月には新駅舎が完成する予定です。市は、周辺道路と駅前広場の整備を順次進めていきます。



▲2階に設置された改札口

○コンコース内の壁面が完成

「みんなで西鉄春日原駅の壁面をつくろうプロジェクト」で制作した壁面が完成し、7月28日(日)に完成記念式典を開催しました。

このプロジェクトは、高架化に伴い新しくなる春日原駅と春日市のシンボルとして、訪れる人に愛着を持ってもらえるものをつくりたいとの願いのもと、趣旨に賛同してもらえる個人や企業から寄付を募って制作しました。壁面には、市内小学生による絵画の一部がデザインされています。

式典には、市長、西日本鉄道(株)関係者、地元自治会の他、絵画を提供した小学生たちが出席し、壁面の完成を祝いました(表紙参照)。



▲みんなで作った壁面(2階コンコース内)

問い合わせ先 道路管理課道路建設担当 ☎(584)1111(代) ☎(584)1143